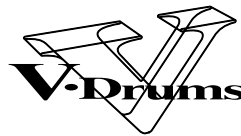


Roland

Dual Trigger Cymbal Pad CY-5



取扱説明書

このたびは、ローランドCY-5をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」(P.2)と「使用上のご注意」(P.3)をよくお読みください。また、この機器の優れた機能を十分ご理解いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐに見ることができるよう、手元に置いてください。

主な特長

- コンパクトなデュアル・トリガー・シンバル・パッドです。クラッシュ、ライド・シンバルとしてはもちろん、スプラッシュ・シンバルとしての増設にも適しています。
- 専用アタッチメントを使用して、ハイハットにも使用できます。
- ボウ（上面部）とエッジ部（端部）のたたき分けやチョーク奏法が可能です。

パッケージに入っているもの

- ☐ CY-5（パッド）本体
- ☐ 接続ケーブル（ステレオ）

- ☐ ドラム・キー



- ☐ シンバル用アタッチメント・セット

- ☐ ウイング・ナット 

- ☐ フェルト・ワッシャー 

- ☐ まわり止め 

- ☐ ケーブル・タイ
- ☒ 取扱説明書（本書）
- ☐ 保証書

- ☐ ハイハット用アタッチメント・セット

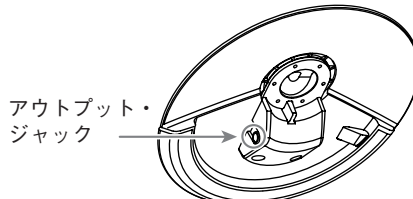
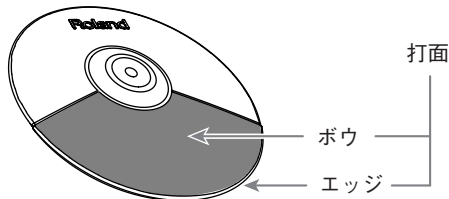
- ☐ アッパー・クラッチ 

- ☐ クラッチ・フェルト（小） 

- ☐ クラッチ・フェルト（大） 

- ☐ ロワー・クラッチ 

各部の名称



安全上のご注意

火災・感電・傷害を防止するには

⚠ 警告と ⚠ 注意の意味について

 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表わしています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を表わしています。 ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を表わしています。

図記号の例

	△は、注意（危険、警告を含む）を表わしています。 具体的な注意内容は、△の中に描かれています。 左図の場合は、「一般的な注意、警告、危険」を表わしています。
	⊘は、禁止（してはいけないこと）を表わしています。 具体的な禁止内容は、⊘の中に描かれています。 左図の場合は、「分解禁止」を表わしています。
	●は、強制（必ずすること）を表わしています。 具体的な強制内容は、●の中に描かれています。 左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表わしています。

----- 以下の指示を必ず守ってください -----

警告

- この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書をよく読んでください。 
- この機器を分解したり、改造したりしないでください。 
- 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。必ずお買い上げ店またはローランド・サービスに相談してください。 
- 次のような場所での使用や保存はしないでください。 
 - 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など） 
 - 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
 - 雨に濡れる場所
 - ホコリの多い場所
 - 振動の多い場所
- この機器の設置には、ローランドが推奨するスタンド（MDSシリーズ）を使用してください（P.4、P.5）。 

警告

- この機器の設置にスタンド（MDSシリーズ）を使用する場合、ぐらつくような所や傾いた所にスタンド（MDSシリーズ）を設置しないでください。安定した水平な所に設置してください。機器を単独で設置する場合も、同様に安定した水平な所に設置してください。 
- この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。  
- お子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。 
- この機器を落とさないでください。 

⚠ 注意

- 接続したコードやケーブル類は、繁雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、お子様の手が届かないように配慮してください。
- この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。
- 取り外したナット、ワッシャーなどは、小さなお子様が誤って飲み込んだりすることのないようお子様の手の届かないところへ保管してください。

使用上のご注意

2～3 ページに記載されている「安全上のご注意」以外に、次のことに注意してください。

設置について

- 直射日光の当たる場所や、発熱する機器の近く、閉め切った車内などに放置しないでください。変形、変色することがあります。
- 本機の上にゴム製品やビニール製品などを長時間放置しないでください。変形、変色することがあります。

お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、強く絞った布で汚れを拭き取ってください。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないでください。

修理について

- お客様がこの機器を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。
- 当社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店、または最寄りのローランド・サービスにご相談ください。

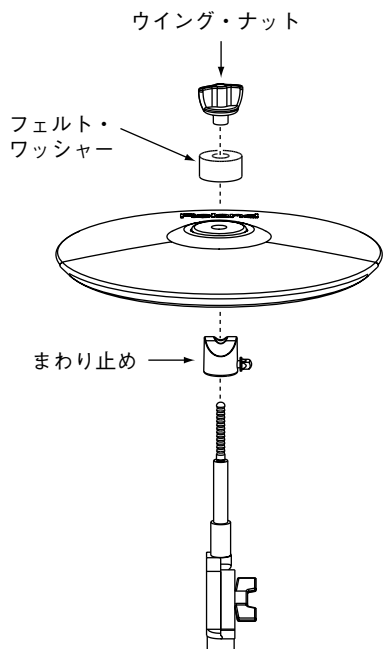
その他の注意について

- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐため、プラグを持ってください。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は、音量に十分注意してください。ヘッドホンを使用すれば、気がねなくお楽しみいただけます。
- 本機は、演奏時の打撃音を小さくする設計になっていますが、床や壁を通じての振動は意外によく伝わりますので、特に夜間やヘッドホン使用時の演奏は、隣近所に迷惑がかからないように注意しましょう。
- 打面部のゴム部品には、性能維持のために劣化防止剤などを添加してあります。時間経過に伴い、これらの添加剤が表面に現れて、白く汚れたように見えたり、製品検査時のスティック痕が見えたりする場合がありますが、製品の性能や機能には影響ありませんので、安心してお使いください。

セッティングをする

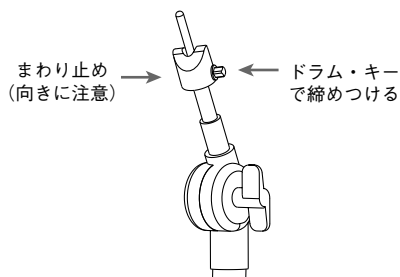
シンバルとして使用する

CY-5 をシンバル・マウントに取り付けます。
付属のシンバル用アタッチメント・セットを使用してください。



1. まわり止めをシンバル・マウントに取り付けます。

まわり止めはシンバル・パッドの回転を防ぎ、ケーブルが引っ張られたり、スタンドにからまったりしないようにするためのものです。

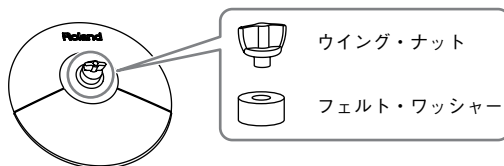


2. Roland ロゴが演奏者から見て奥側になるように、CY-5 を取り付けます。

3. フェルト・ワッシャーとウイング・ナットを締めます。

適度な打感が得られるように締め付けを調節してください。締め付けがゆるいと、2 度鳴りすることがあります。

フェルト・ワッシャーとウイング・ナットは、CY-5 に付属のものをお使いください。



4. CY-5 のアウトプット・ジャックと、ドラム音源のトリガー・インプット・ジャックを、付属のケーブルで接続します。

付属のケーブルは、L 字型になっているプラグを CY-5 に接続してください。

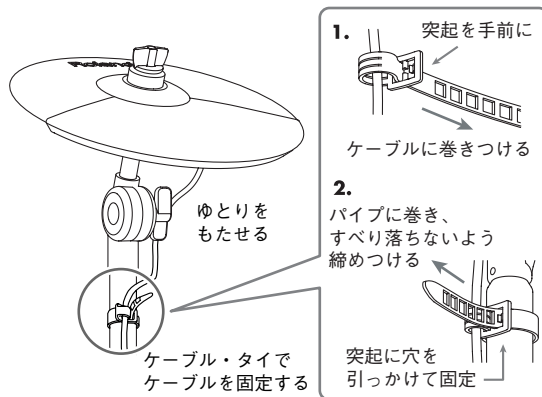
注意

エッジ・ショット、チョーク奏法をするときは、ドラム音源のリム・ショットが可能なトリガー・インプット・ジャックに接続してください (P.6)。

※ 他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞った状態で電源を切ってください。

5. 接続ケーブルを、ケーブル・タイで固定します。

叩いたときのシンバルの揺れでケーブルが引っ張られないように、ケーブルにゆとりを持たせた状態にします。

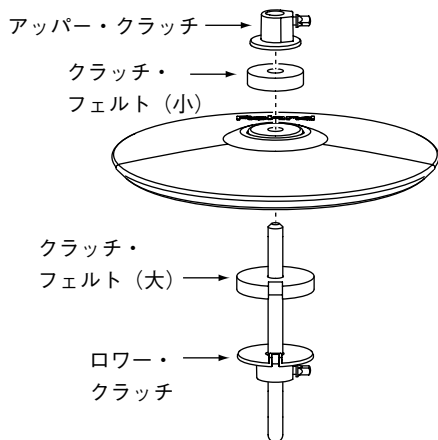


6.6 ページを参照して、ドラム音源のトリガー・タイプを設定します。

ハイハットとして使用する

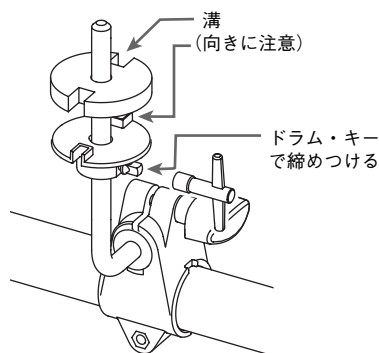
CY-5 をパッド・マウントに取り付けます。
付属のハイハット用アタッチメント・セットを使用してください。

取り付け可能なロッド径：10.5 ～ 11.5mm

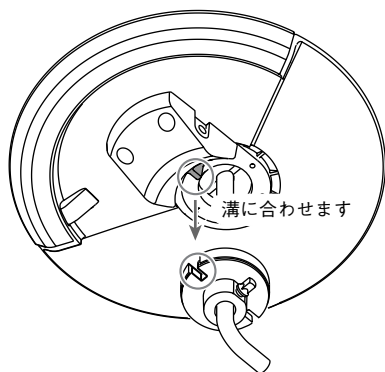


1. ロー・クラッチとクラッチ・フェルト (大) をロッドに取り付けます。

溝が正面を向くようにセッティングしてください。



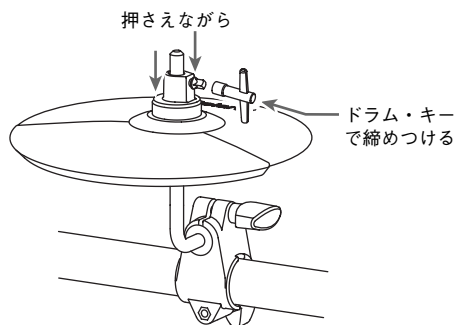
2. 図のようにロー・クラッチの溝と CY-5 の突起を合わせて取り付けてください。



3. クラッチ・フェルト (小) とアッパー・クラッチを、上から押さえながら締めます。

適度な打感が得られるように締め付けを調節してください。締め付けがゆるいと、2度鳴りすることがあります。

Roland ロゴが演奏者から見て奥側になるように取り付けてください。



4. CY-5 のアウトプット・ジャックと、ドラム音源のトリガー・インプット・ジャックを、付属のケーブルで接続します。

付属のケーブルは、L 字型になっているプラグを CY-5 に接続してください。

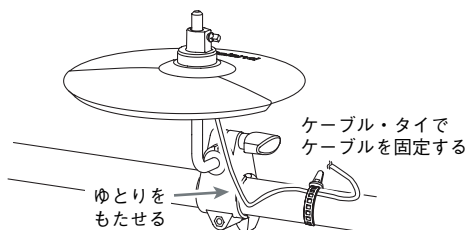
△注意△

エッジ・ショット、チョーク奏法をするときは、ドラム音源のリム・ショットが可能なトリガー・インプット・ジャックに接続してください (P.6)。

※ 他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞った状態で電源を切ってください。

5. 接続ケーブルを、ケーブル・タイで固定します。

叩いたときのシンバルの揺れでケーブルが引っ張られないように、ケーブルにゆとりを持たせた状態にします。



6.6 ページを参照して、ドラム音源のトリガー・タイプを設定します。

ドラム音源のトリガー・タイプを設定する

お使いのドラム音源モジュールのトリガー・タイプを設定します。

CY-5 を正しく演奏するために、必ず設定してください。

以下は、各ドラム音源の推奨設定値です。

設定方法については、各ドラム音源の取扱説明書をご覧ください。

TD-3（ドラム音源）

トリガー・タイプの推奨設定値

Trigger Type (タイプ): Cy (CY)

エッジ・ショット、チョーク奏法が可能な
インプット

- SNARE
- HI-HAT
- CRASH1
- CRASH2
- RIDE

TD-6V（ドラム音源）

トリガー・タイプの推奨設定値

TrigTyp: Cy Type

TD-12 / TD-20（ドラム音源）

トリガー・タイプの推奨設定値

Trig Type: CY6

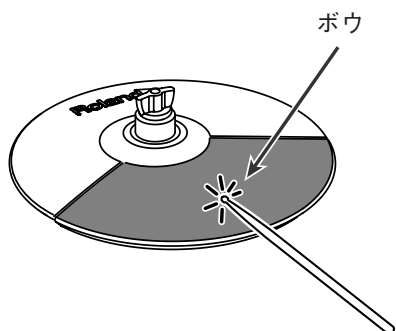
CY-5 の演奏方法



パッドのプラスチック部分を強打すると、破損するおそれがあります。

ボウ・ショット

シンバルの打面をたたく最も一般的な奏法です。接続したトリガー・インプットのヘッド側の音色が鳴ります。

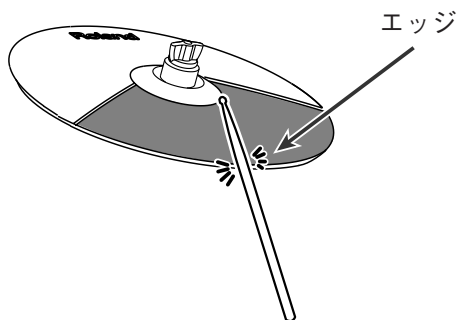


エッジ・ショット

エッジ（シンバルの端）をスティックのショルダー部分でたたく奏法です。接続したトリガー・インプットのリム側の音色が鳴ります。



エッジ・ショットをするときは、ドラム音源のリム・ショットが可能なトリガー・インプット・ジャックに接続してください。

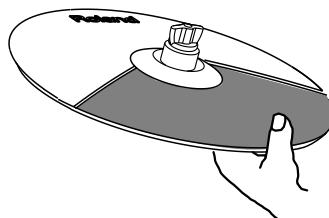


チョーク奏法

シンバルをたたいた後にエッジ付近を手でつかむと発音中の音をミュートできます。



チョーク奏法をするときは、ドラム音源のリム・ショットが可能なトリガー・インプット・ジャックに接続してください。



主な仕様

CY-5

- サイズ： 10 インチ
トリガー： 2（ボウ、エッジ）
外形寸法： 246（幅）× 246（奥行）× 45（高さ）mm
質量： 380g（アタッチメントを除く）
付属品：
・取扱説明書
・接続ケーブル
・ドラム・キー
・シンバル用アタッチメント・セット
 ウイング・ナット
 フェルト・ワッシャー
 まわり止め
・ハイハット用アタッチメント・セット
 アッパー・クラッチ
 ロー・クラッチ
 クラッチ・フェルト（大）
 クラッチ・フェルト（小）
・ケーブル・タイ
・保証書
別売品：
シンバル・マウント（MDY-10U）
ドラム・スタンド（MDS-3C、MDS-6C、MDS-12、MDS-20）

※ 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

※ ご使用の年月とともに、パッドのゴム表面が変色することがありますが、使用上には影響ありません。

お問い合わせの窓口



ホームページをご覧ください

Q&A、チャットサポート、メール、電話でのお問い合わせ

Roland製品

https://roland.cm/roland_support



BOSS製品

https://roland.cm/boss_support



'21. 04. 01 現在